

日本のすてき 春夏秋冬ボード（第7時）

() 組 なまえ _____

領域・形態・時間	聞くこと・話すこと [やり取り] 1人1枚→クラスで1枚 第7時15分
ねらい	ポスター発表の本番を聞きながら、季節ごとに「日本でできること」を集める。班で1つずつ持ち寄って黒板に貼り、クラス1枚の春夏秋冬ボードにする。自分がやってみたい1つは、3点セットで書いておく（第8時のテストの下ごしらえ）。

やり方 この流れでやってみよう

- 1 Listen and write. Four seasons!
発表を聞きながら、季節のわくに「できること」を書く（日本語でもOK）
- 2 Which one do you want to try? Put a star.
いちばん「やってみたい」と思ったことに☆を1つ
- 3 Write three sentences about your star.
☆を下の3つのわくに書く（①季節と行事 ②できること ③気持ち）
- 4 One card from each group. Put it on the board.
班で1つえらんで黒板の季節のわくに貼る（同じ季節が重なってもOK）
- 5 Look at the board. Welcome to Japan!
できたボードを見て、空いている季節に足せることをクラスで1つ考える

あつめよう 発表を聞きながら、季節のわくに「日本でできること」を書こう

春		夏	
秋		冬	

1つのわくに2つ3つ書いてよい。聞こえなかったら What can I see? ともう一度たずねてよい。

☆ わたしが やってみたいこと ☆をつけた1つを、3つのわくに書こう

① 季節と行事	We have _____ in _____.
② できること	You can _____.
③ 気持ち	It's fun / beautiful / delicious / exciting. (1つえらんで○)

クラスのボード 黒板に貼られた班のカードを、季節ごとにメモしよう

班	黒板に貼ったこと	班	黒板に貼ったこと
1		5	
2		6	
3		7	
4		8	

空いている季節があってよい。クラスで1つだけ足せることを考えて、下に書こう。 → You can

ルール

①集めるのは「日本でできること」。どの班のポスターがよかったかは決めない・数えない ②同じことが2つの季節に出てもよい ③わくの中は日本語で書いてよい（英語は☆の3文だけ） ④☆は自分がやってみたいこと。友だちと同じでもよい

☆レベルアップ！

☆の3文に You can をもう1つ足して、4文にしてみよう。（れい） We have snow in winter. You can play in the snow. You can eat hot ramen, too. It's fun. ——第8時のテストで先生が What can I eat? と聞いたとき、この4文目がそのまま答えになる。

日本のすてき 春夏秋冬ボード（第7時）〔先生用メモ〕

児童に配るのは、この前のページまでです。このページから先は先生の手元に置いてください。

先生へ（運用のコツ・中間指導）

- ・拡大した1枚を黒板に貼り、先生が春のわくに1つ書いて見せてから配る。「どこに書くの」で止まる子がゼロになる
- ・◎「どの班のポスターがよかったか」は決めない・数えない——人気投票にすると、班の優劣が数字で教室に並ぶ（この単元の地雷）。集めるのは季節のわくが埋まったかどうかだけ
- ・空いた季節が出てもよい。「空いているところは、来年の5年生の仕事」と言って締めると、ボードがそのまま次の学年への引きつぎになる
- ・◎この紙は評価に使わない。第8時のテストの下ごしらえ——☆の3つのわくが書けていれば、アンナさん役の先生に What can I eat? と聞かれてもつまる子がいなくなる